

## 指導記録



月日	記載者	指導内容
/		
/		
/		
/		
/		
/		
/		
/		
/		
/		
/		
/		
/		
/		
/		
/		
/		
/		
/		
/		

血糖測定器ならびに本冊子に関するお問い合わせは

**ワンタッチコールセンター 0120-113-903** **24時間365日**  
携帯電話・PHSからでもかけられます。

目標値や測定結果の扱いを含む疾病治療に関することは主治医にご相談ください。

●糖尿病治療や血糖測定は必ず医師の指導と管理のもとで行ってください。●測定結果により、自己判断で糖尿病治療を中断したり変更しないでください。●測定器をご使用の前に、添付文書と取扱説明書を必ずお読みください。

**ONETOUCH®**  
いつも一緒に、一歩先へ™

ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社  
 メディカルカンパニー ライフスキャン事業部  
 〒101-0065 東京都千代田区西神田3丁目5番2号  
 http://www.jnj.co.jp/jjmk/llfscan

公益社団法人  
 日本糖尿病協会検証済

©J&J KK 2016 LSE0090-1 01-201610

元気な赤ちゃんを産むために

# ママと赤ちゃんの情報交換カード

お名前

- あなたの診断は  
 右記のとおりです。
- 妊娠糖尿病 (GDM)
  - 妊娠中の明らかな糖尿病
  - 糖尿病合併妊娠



妊娠中の糖代謝異常は、ママと赤ちゃんに様々な合併症を起こすため、厳重な血糖管理が必要です。また、産後は耐糖能を再評価してもらうとともに、厳重に定期検診を受け、ママと赤ちゃんの将来の肥満、糖尿病、メタボリックシンドロームを予防しましょう。本カードを通じて、ママと赤ちゃんのデータを産婦人科の先生と糖尿病内科の先生で共有していただき、よりよい健康管理と元気な赤ちゃんの出産をサポートしましょう。

下記に当てはまる妊婦さんは**血糖自己測定 (SMBG)**が保険適用となります。

SMBGの処方に関しては、産婦人科の先生および糖尿病内科の先生にご相談ください。

**血糖自己測定 (SMBG)**  
**保険適用基準**

- 妊娠中の明らかな糖尿病
- ハイリスク妊娠糖尿病\*
- 75gOGTTの基準3点のうち2点以上陽性\*\*
- 75gOGTTの基準3点のうち1点以上陽性かつ非妊時BMI  $\geq 25$ \*\*

\* HbA1c  $< 6.5\%$  [NGSP] 75gOGTT2時間値  $\geq 200$ mg/dL \*\* 2016年4月、適用拡大項目

妊娠中に糖代謝異常が見つかった場合、  
 血糖自己測定 (SMBG) で下記を目標にしましょう。

- 早朝空腹時血糖値  $\leq 95$  mg/dL
- 食前血糖値  $\leq 100$  mg/dL
- 食後2時間血糖値  $\leq 120$  mg/dL



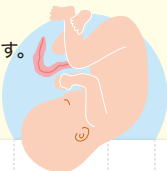
【1日7回】の測定で血糖変動パターンがわかったあとは、《早朝空腹時》と《朝・昼・夕食2時間後》の測定(計1日4回)を基本に管理しましょう。

監修: 日本糖尿病・妊娠学会 理事長 平松祐司

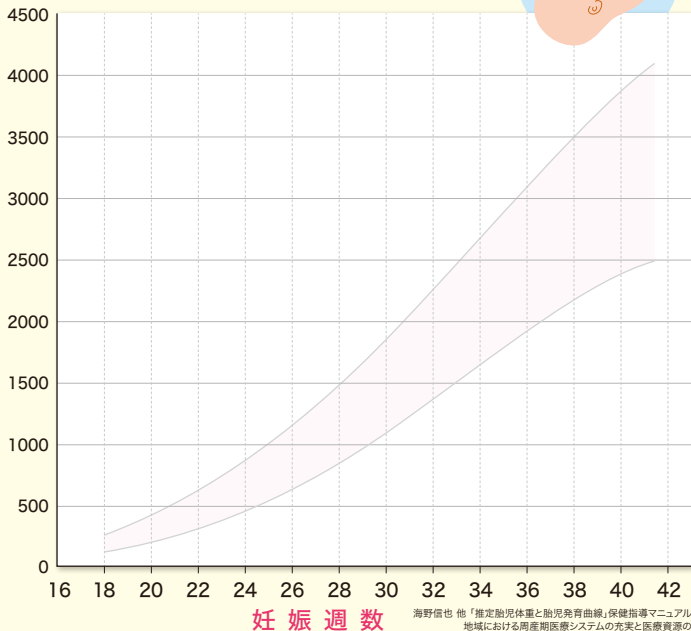
# 胎児発育曲線

## 産婦人科の先生へ

診察の際に、胎児発育曲線のプロットをお願いします。



推定体重 (g) 目標範囲



産科健診時に、赤ちゃんの大横径、大腿骨長、腹囲を測定し、推定体重を計算します。推定体重が曲線の上にある時は、巨大児になる可能性があります。巨大児では難産になり、ママや赤ちゃんの合併症も増えます。妊娠中の食事摂取量、血糖値、体重増加量などを、医師、栄養士と相談し、標準体重の赤ちゃんを出産するように心がけましょう。

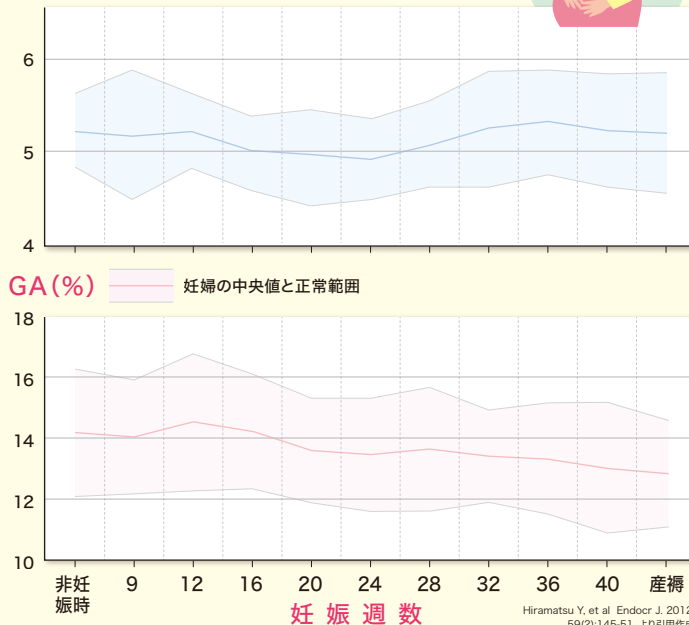
# 妊娠週数ごとのHbA1c/GA目標範囲

## 糖尿病内科の先生へ

診察の際に、HbA1c/GAのプロットをお願いします。



HbA1c (%) [NGSP] 妊婦の中央値と正常範囲



このグラフは、肥満、やせを除く標準体重の日本人妊婦の**ヘモグロビンA1c (HbA1c)**、**グリコアルブミン (GA)**の正常範囲を示しています。より直近の血糖状態を反映する**GA**の方が、**HbA1c**より正確に妊婦の血糖管理状態を反映することがわかっていますので、できるだけ**GA**値を参考にしましょう。

Hiramatsu Y, et al Endocr J. 2012; 59(2):145-51. より引用作成